

すべての加盟団体、地域の会、サポーターのみなさん

今後も県民の願い、要求の実現へ 連帯し、励ましあって、共同のたたかいをすすめよう



新たな峰を出発点に、憲法県政の実現へ

2009年兵庫県知事選挙をたたかって

2009年7月6日

憲法が輝く兵庫県政をつくる会幹事会

2009年兵庫県知事選は、7月5日投開票が行われ、現職の三選という結果をもって幕を閉じました。憲法県政実現のために、田中耕太郎候補に投票して下さったみなさん、ご支援いただいたサポーターのみなさんには、心よりの感謝の気持ちをお伝えし、また、ご期待にそえなかった私たちの力不足を、心よりお詫びさせていただきます。誰より、今選挙での県政の転換をめざし、全力でたたかった私たち自身が、たいへんに悔しく、残念な気持ちであることを、あわせてご理解いただけるとさいわいです。

同時に、今回の選挙は、私たちがかけた「人にやさしい県政」づくりに向けて、貴重な到達点を切り開くものにもなりました。私たちは、この到達点を足場に、ただちに新しい取り組みを開始するつもりです。いっそうのご支援を、よろしく願いいたします。

今回の選挙は「オール与党」体制の支援を受けた現職に、私たち憲法県政の会に結集する38団体（政党では日本共産党）が、県下30か所に地域の会を確立し、3か年にわたる県政学習運動の成果を活かした具体的な政策・マニフェストを掲げて、県民との対話を重視して挑んだたたかいでした。その結果、田中耕太郎候補は出馬表明から2か月半という短期間にもかかわらず、49万2140票（得票率31.16%）という、憲法県政の会の前身である革新県政の会以降の全知事選挙で最高の得票数・率を獲得しました。一方現職陣営は前回票を下回

り、得票率とも最低の結果に終わりました。投票率が前回より上昇した中でのこの結果は、その投票増加相当数分がすべて田中候補への支持であったことを意味しています。

選挙期間中の論戦では、相手陣営を圧倒する強さを発揮し、多くの有権者がマニフェストに基づいて自らが判断して田中候補支持を表明するという状況を生み出しました。私たちの訴え・政策が届いたところでは、確実に、現県政の継続ではなく、田中耕太郎さんと一緒に県政を変えよう、そして変えることができるという流れが生まれています。

今回の結果は、決して現県政を信任したとは言えるものではありません。とりわけ、選挙中に実施された「高齢者・乳幼児・重度障がい者への医療助成の削減」などは、決して許されるものではありません。井戸知事は選挙結果を謙虚に受け止め、ただちに県民いじめの諸施策を中止すべきです。

憲法県政の会は、今回の選挙で築いた新たな峰を出発点に、引き続き憲法が輝く県政の実現、選挙中に掲げたマニフェストの実現をめざす活動をすすめていきます。そして、会に結集する38団体、30の地域の会の団結を強め、勝利に向けた運動をただちに展開していく決意です。

多くの県民のみなさん、サポーターのみなさんの一層のご支援を、心よりお願いいたします。



7月6日朝、三宮駅であいさつをする、田中耕太郎さん

すべての加盟団体、地域の会、サポーターのみなさん
知事選挙でのご奮闘、本当に「くろさまでした。
今後も、私たちが訴えてきた「変えよう!兵庫県政」のたたかいは続きます。
「憲法県政の会」は、左記の声明を発表し、県民の願い、要求を実現する運動を呼びかけました。
連帯し、励ましあって、共同のたたかいをすすめていきましょう。

「憲法どおりの兵庫にむけて!」
田中耕太郎サポーターズ ニュース

二〇〇九年七月八日 第二十七号
憲法県政の会
(部内資料)
TEL078 335 3801
FAX078 335 3830

このニュースは「会」の活動内容を掲載して、加盟団体、地域の会と会員の方にお届けするものです。このニュースを受け取った団体、地域の会にはPDFでも送信しています。

若いサポーターが 各地で力を発揮した



奮闘をたたえる花束も 届けられた

写真は、いずれも7月5日夜、選挙事務所

「お疲れ様でした。残念な結果ではありませんが、過去最高の得票はすごい。これからの運動の手がかりになりますね」

「今知事選では、貴殿は相乗りの現職知事の得票数の五〇%近くを獲得されたことは、大善戦だったと確信します」

「私たちの区で約四〇%も取りました。素晴らしいことですね。メディアは早々と現職の当選確実を出しましたが、本人や自公民陣営は焦っていると思います。もっと追い込んで県政の中心を変えていきましょう」

「今日、エレベーターでいっしょになった市長は、『健闘でしたね。井戸さんの得票を減らした』と、田中耕太郎候補の大健闘をたたえてくれました」

選挙後も激励と決意のメールが届いています

2009年兵庫県知事選挙

候補者	得票数	得票率
田中耕太郎	492,140	31.16%
井戸敏三	1,087,279	68.84%

7月5日夜、サポーターへのあいさつ

「このたたかいをやって、本当に良かった。今後の県政刷新の運動につながるたたかいができたことを喜びに感じています」



立候補を表明してから、本日の投票日で2ヵ月半になりました。

この間、私と「憲法県政の会」が訴えてきた、「人にやさしい県政をつくろう」特定の大企業にばかりお金を使う偏った県政をただそうという訴えは、相当手ごたえがあったと思います

す。私自身は、非常にたくさんの方の支えを得て、また本当にたくさんの方から、「なんとしても勝ってほしい」、「なんとしても知事になってほしい」と言われながら、このたたかいをやって本当に良かった。そして今回の結果が、県政を動かす力になればと思います。いずれにせよ、素晴らしい経験をさせてもらったことに感謝しています。

すべてのたたかいが終わったわけでもありません。私がやってきたことが、少しでもこれからの「憲法が輝く兵庫県政をつくる会」の運動の中で財産として残っていくことになれば良いと思っています。

今から大いに、県政刷新のための議論を我々の中でも起こしていきたい、そういうたたかいができたことを今は喜びに感じています。どうもありがとうございました。